

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU

WAKE

TOYOTA

PIXIS MEGA

専用シートカバー取付説明書

6530/6531
6532/6533

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

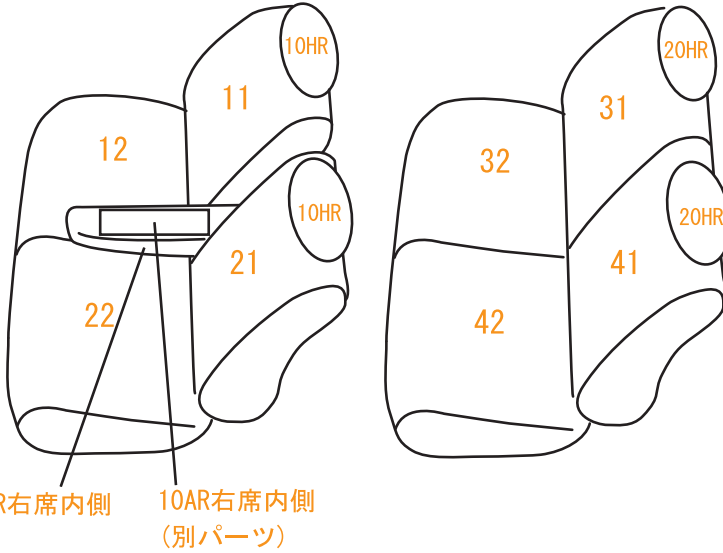
…> 05-26

シートカバーの装着方法

…> 27-28

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (14mm), エクステンション
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの障病があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあります。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革バンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1



1 列目運転席座面の装着方法 (シートリフター未装備車)



- 1** シート背面からシート裏にまわっている生地を外します。生地はシート裏にゴムで固定されています。
※固定しているゴムはサイドエアバッグの黄色い配線が通っていますので強く引っ張らないで下さい。



- 2** アームレスト下部からひっかけるようにしてカバーをかぶせていきます。



- 3** シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 4** リクライニングレバーをカバー外側面の加工穴から出します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 6** カバー外側面の生地をシートの隙間に入れ込みます。付属のヘラを使用すると作業が行いやすくなります。



7 5ページの5番で入れ込んだ生地を引き出し、その生地に付いているマジックテープと、最初に取り付けたアームレスト下部から垂れている生地に付いているマジックテープを固定します。※ここから先はシートリフター装備車と共通の説明です。



8 カバー前面に付いているベルトをスライドレバーの上を通すようにしてシート裏から背面へ入れ込みます。



9 シート背面側からベルトを引き出して、カバー後ろ側のバックルと固定します。



10 シートヒーター装備車の場合、図の破線部分の切り込み加工部から配線をかわすように装着してください。



11 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



12 シートベルトバックルをカバーの加工穴から取り出し、生地を加工穴の中へ入れ込みます。カバーのラインを整えて1列目運転席座面の完成です。
※写真はシートリフター未装備車

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法 (シートリフター装備車)

※一部シートリフター未装備車の図を使用しています。



1 シート背面からシート裏にまわっている生地を外します。生地はシート裏にゴムで固定されています。

※固定しているゴムはサイドエアバッグなどの配線が通っていますので強く引っ張らないで下さい。



4 アームレスト下部からひっかけるようにしてカバーをかぶせていきます。



2 シートを一番高い位置にした後、シートリフターレバーのフタをヘラを使用して外します。



5 シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



3 ネジをドライバー等を使用して外した後、シートリフターレバーを外します。



6 リクライニングレバーをカバー外側面の加工穴から取り出します。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



10 8番で入れ込んだマジックテープをシート裏の金属部分に巻きつけるように固定します。



8 カバー外側面に付いている2本のマジックテープをシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



11 7番で入れ込んだ生地を引き出し、生地についているマジックテープと、アームレスト下部の生地に付いているマジックテープを固定します。この後の装着方法はシートリフター未装備車と同様のため、6ページの8番からご覧ください。
※装着後、シートリフターレバーを外した時と逆の手順で装着してください。



9 シートリフターレバーの位置に、カバー外側面下部の加工穴位置を合わせその下の出っ張っている生地はシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込むようにしてください。

Step 2

…> 1 列目助手席座面の装着方法



1 カバーを前側からひっかけるようにしてかぶせます。



4 シート全体にカバーをかぶせると図のようになります。この後の作業も座面をはね上げた状態で行ってください。



2 シートをはね上げる為のベルトをカバーの加工穴から取り出します。



5 カバーの前側に付いているベルトをシート裏を通して背面側から引き出します。



3 座面をはね上げた状態でシートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。



6 この時、シート裏にある金属バーの上を通すようにします。



- 7** 9ページの6番で通したベルトを、カバー後側についているバックルと固定します。固定方法は6ページの11番を参照してください。



- 10** カバーの厚み上、座面がはね上げにくくなるため、図のように背もたれを押さえながら引くと、はね上げやすくなります。



- 8** カバー両側面から出ているヒモの通っている生地をシート裏に引き込み、シート側面からヒモを通して生地が見えないようにします。
※固定の方法は26ページを参照してください。



- 9** カバーのラインを整えて、助手席座面の完成です。

Step 3

…> 1列目運転席背もたれの装着方法



- 1** シート内側面に付いているアームレストのキャップを付属のヘラ等を使用して外します。



- 4** シート背面下部にある生地を固定している純正のプラスチック部分を外します。外したプラスチック部分の内、板状のプラスチック側をカバーの固定に使用します。



- 2** フタを外す際、図のようにツメ部分をヘラで押し込んで慎重に外してください。
※アームレストのキャップ周りを押し込むことで、ツメの位置を確認できます。



- 5** 背もたれ背面に付いているファスナーを開き、シートラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。この時、シートの肩口までしっかりとかぶせてください。



- 3** ソケットレンチ等(14mm)を使用し、アームレストを外していきます。



- 6** ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から生地伸びを利用して慎重に取り出します。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



10 カバー背面のファスナーを閉じて、先端の余っている部分をカバーの中へ入れ込みます。※ファスナーの付いている生地を内側へ寄せながらファスナーを閉めるようにすると作業が行いやすいです。



8 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



11 カバー背面下部に付いているゴムをシート裏の金属部分にひっかけて固定します。



9 8番で引き出した生地に付いているカギ状のブラックと、11ページの4番で外した板状のブラックを図のように固定します。



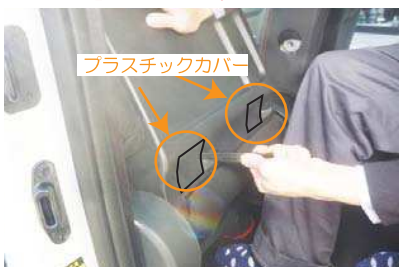
12 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。

Step 4

…> 1列目助手席背もたれの装着方法



- 1** テーブルに付いているコンビニックを外します。図のように下のツメを付属のヘラ等で押し上げるようにしながら手前に引いて外します。
※力を入れすぎるとツメが折れてしまうので注意してください。



- 2** シートバックテーブル下部にあるプラスチックカバーを付属のヘラを使用し外します。外す際、プラスチックカバーサイドの溝にヘラを差し込むようにします。



- 3** プラスチックカバーを外すとネジが1本ずつ付いているので、ドライバーを使用し外します。



- 4** シートバックテーブルを、図の①～②の手順で、下に引き下げながら手前に引っ張り外します。



- 5** シートバックテーブル裏下部に付いている純正ブラックを外します。プラスチックカバーの出っ張り部分を付属のヘラ等で広げながら、純正ブラックを押し込むと外れます。



- 6** 5番の作業を中央部分まで繰り返していきます。



- 7** 中央部分まで純正ブラックを外し終わったら、シートバックテーブルをサイドにスライドさせることで純正ブラックを外すことができます。



- 8** シートのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせ、運転席と同様にしてヘッドレストの台座を出し、背面の穴位置が合っていることを確認します。



- 9** カバー背面の下部に付いているブラックを純正のブラックの上から引っかけます。



- 10** カバー前側の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。角度を調整し、入れ込みやすい角度で行ってください。
※この時先端にブラックが付いているため、背もたれや座面を傷付けないように注意してください。



- 11** 10番で入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 12** 13ページの4番で外したツメを引っかけるようにシートバックテーブルを戻します。テーブル下部のネジ穴が合っている事を確認し、ネジで固定します。



生地の厚みがありますので少し押さえながらフックをシートに戻します。

- 13** テーブル上部を押さえながら純正のコンビニフックをシートに戻します。



- 16** カバーのラインを整えて、1列目助手席背もたれの完成です。



外した純正生地

- 14** 14ページの11番で引き出した生地の先端に付いているブラフックを14ページの7番で外した純正のブラフックが付いていた箇所に固定します。この時、元の生地は外したままで、おおうように固定してください。



- 17** 背面の完成写真です。
※背面にシワなどが目立つ場合、付属のヘラ等でテーブル裏へ生地を入れ込むと綺麗に仕上がります。



ツメ部分

生地を内に折り返す

- 15** 生地を内に折り返しブラフックのツメ部分を奥に入れ込むようにします。

Step 5

…> 2列目座面の装着方法



- 1 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。シートとカバーの角がずれないように注意します。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい角度で行ってください。



純正の座面を少しめくるとシートレールがあります。

- 3 カバー外側面に付いているヒモをシートレールの上からシート裏へ通します。
※シートレールは非常に鋭くなっていますので、指などを入れないようにしてください。



純正の座面を少しめくるとシートレールがあります。

- 4 3番と同様にして内側のヒモもシート裏へ通します。
※シートレールは非常に鋭くなっていますので、指などを入れないようにしてください。



- 5 2番で入れ込んだ生地をシート背面側から引き出します。



純正の配線カバーのゴム

- 6 配線を隠すための純正のカバーがゴムで固定されているため、外します。外したゴムは2列目背もたれカバーを付けた後に戻します。



- 7** 座面をはね上げて前側に付いているベルトとカバー後側のバックルを固定します。ベルトはシート裏のコードや金属バーなどの上を通してください。固定の方法については6ページの11番を参照してください。



- 8** 7番を行う際、チャイルドシート用のアンカーとカバーの穴位置が正しい事を確認してください。



- 9** 16ページの3番、4番で入れ込んだヒモを座面裏で固定します。
※固定の方法は26ページを参照してください。



- 10** ヒモを固定する際、両サイドの純正シートの下部分に引っかけるようにしてください。



- 11** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 6

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1** 背もたれ背面に付いている2つのベルトをドライバーを使用して外します。



- 4** リクライニングレバーの台座の隙間に生地を入れ込みます。
※助手席側はレバーの幅が広がっていますが、カバー加工穴の大きさは運転席側と同様です。



- 2** カバー背面付いているファスナーを開け、全体にカバーをかぶせ、1列目と同様にしてヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 5** 助手席側は全体にカバーをかぶせる前に、レバーの台座部を先に通すことで、図のように綺麗に装着することができます。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** 3番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。生地の切れ目に16ページの6番で外した配線カバーを通します。



- 7** カバー背面のファスナーを閉じて、先端の余っている部分をカバーの中へ入れ込みます。



- 8** 18ページの6番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部の裏側に付いているマジックテープを固定します。



- 9** 16ページの6番で外した配線カバーのゴムを元の位置に固定します。



- 10** 18ページの1番で外したベルトのネジ穴とスライドレバーの位置がカバーの穴位置と合っていることを確認して、リクライニングレバーの隙間に付属のヘラを使用し、生地を入れ込みます。



- 11** 18ページの1番で外したベルトを元に戻します。



- 12** シートのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。助手席側も同様にして取り付けます。

Step 7

…> 1 列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを半分程折り返し、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせませす。カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 4** ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 2** シートのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にかぶせませす。



- 5** ブラフックを固定すると底面は図のようになります。



- 3** ヘッドレストをシートから外して、底面のブラフックを固定します。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

Step 8

…→ 2列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーの後ろ側の角をヘッドレストの角と合わせてかぶせていきます。カバーはフック状のプラスチックパーツが付いている方が後ろ側です。



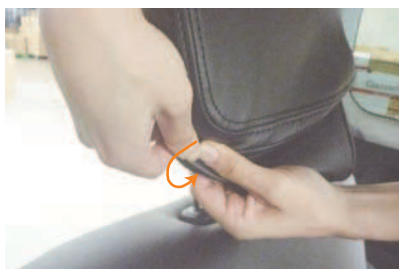
- 4** カバーのラインを整えます。ヘッドレストをシートから外して、1列目と同様に底面のブラフックを固定します。



- 2** カバーを矢印の方向へかぶせていきます。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



- 3** カバーの前側の角をヘッドレストの角と合わせてかぶせていきます。

Step 9

…> アームレストの装着方法



- 1** 始めにボックス部分を外します。フタを開けると中にネジが1本あります。ネジをドライバを使用して外します。



- 4** アームレストの付け根部分は、内側のみカバーをかぶせておきます。



- 2** ボックス裏にツメが引っかかっているので図の矢印方向へスライドさせるようにしてボックスを外します。



- 5** 2番で外したボックスのフタにカバーをかぶせます。フタ裏の図の部分、ドライバを使用してネジを2本外して取り外します。



- 3** アームレスト本体にカバーをかぶせます。カバーのファスナーを開けて、アームレストの先端まで生地が張るように、ファスナー部分からカバーをかぶせます。



- 6** フタにカバーをかぶせます。丸で印を付けている生地の継ぎ目部分に負荷がかかりすぎると、生地が裂ける恐れがありますのでご注意ください。



7 フタ全体にカバーをかぶせます。



10 切り込んだ部分からネジ穴を図のように取り出します。



8 22ページの5番で外したネジ穴の位置を、指で押さえるなどして、生地の上から確認します。



11 22ページの5番で外した部分を元に戻します。



9 ネジの位置に印を付けるなどして、付けた印し部分を少し切り込みます。



12 ボックスをアームレスト側のカバーの生地を巻き込みながら、アームレストに戻します。この際ボックス裏のツメがしっかりかかるように意識して、元に戻してください。



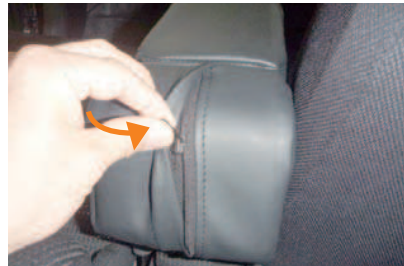
- 13** ボックスをアームレストに戻した際に、図の矢印の隙間がほとんどない状態になっていることを確認して下さい。ボックスが少し浮いた状態の場合は、ボックス裏のツメがかかっていません。再度ボックスを取り付け直して下さい。



- 16** 外した時と逆の手順でアームレストを戻します。



- 14** アームレストとボックス部分の隙間に、ボックスのフタに付けたカバーの端を、ヘラなどを使用して入れ込みます。点線で囲んだ生地の子部分が見えなくなるほどしっかりと入れ込んで下さい。



- 17** アームレスト外側の生地を内へ寄せながらファスナーを慎重に閉じます。

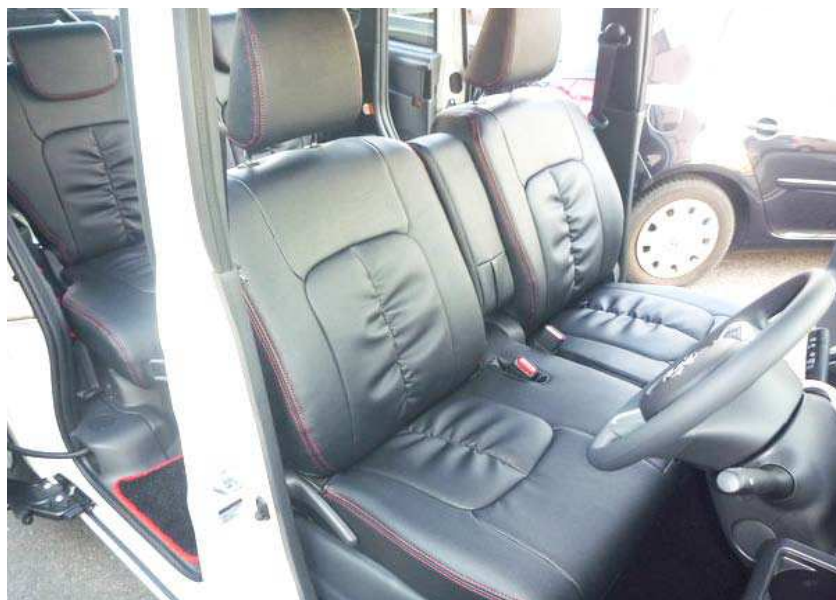


- 15** 生地を全て入れ込むと図のように収まります。

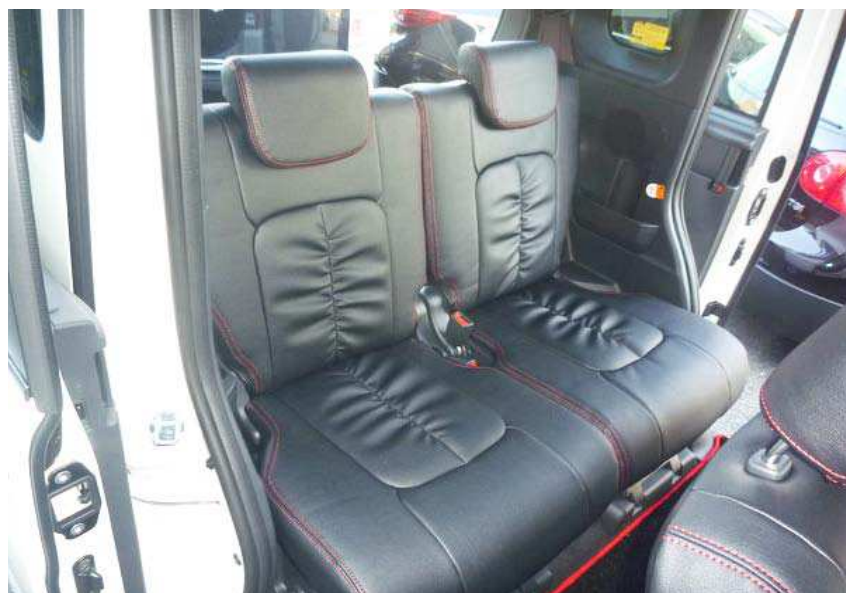


- 18** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

…> 全体の完成図(シートリフター未装備車)



1 列目



2 列目

…> ヒモの結び方



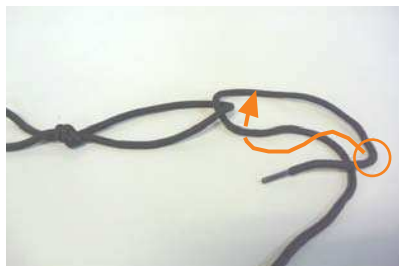
- 1 カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



- 2 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



- 3 通したヒモで、シート下回りを引き絞りと、結び留めます。
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 4 ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



- 5 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。
ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



- 6 正しくヒモを結び留めると、このようになります。
この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。



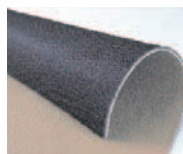
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816